

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成 21 年 1 月 29 日 (2009.1.29)

【公表番号】特表 2008-524361 (P2008-524361A)

【公表日】平成 20 年 7 月 10 日 (2008.7.10)

【年通号数】公開・登録公報 2008-027

【出願番号】特願 2007-546046 (P2007-546046)

【国際特許分類】

C 0 8 J 3/22 (2006.01)

C 0 8 L 23/00 (2006.01)

【F I】

C 0 8 J 3/22

C 0 8 L 23/00

【手続補正書】

【提出日】平成 20 年 12 月 3 日 (2008.12.3)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

下記の成分（重量％）：

A） 160 以下の融点を有する一種以上のポリオレフィンを含むポリマーマトリックス 1％～25％、ここで、前記融点は、ISO 11357、パート 3 に準拠し、20 / 分の加熱速度で示差走査熱量計（DSC）により決定する；

B） ポリマー用の一種以上の固体添加剤 75％～99％  
を含むプラスチック用添加剤の組成物。

【請求項 2】

30rpm で操作したスクリー供給器中の組成物から分離される、212μm 未満の直径を有する粉末が 1 重量％未満の凝集度を有する、請求項 1 に記載の添加剤の組成物。

【請求項 3】

前記マトリックスを、成分（A）中に存在する少なくとも一種のポリオレフィン（類）を溶融することにより調製する、請求項 1 又は 2 に記載の添加剤の組成物。

【請求項 4】

成分（A）のポリオレフィン（類）が、 $R-CH=CH_2$  オレフィン（式中、R は水素原子又は  $C_1-C_8$  アルキル若しくはシクロアルキル基である）の、ホモポリマー若しくはコポリマー及びそれらの混合物から選択される、請求項 1 に記載の添加剤の組成物。

【請求項 5】

成分（A）がブテン - 1 ホモポリマー又はコポリマーを含む、請求項 4 に記載の添加剤の組成物。

【請求項 6】

成分（A）が LDPE を含む、請求項 6 に記載の添加剤の組成物。

【請求項 7】

成分（A）がプロピレンホモポリマー又はコポリマーを含む、請求項 4 に記載の添加剤の組成物。

【請求項 8】

成分（B）が、安定剤、加工助剤及び加工改質剤、並びにその混合物から選択される、

請求項 1 に記載の添加剤の組成物。

【請求項 9】

請求項 1 ～ 8 のいずれかに記載の添加剤の組成物の製造方法であって、ポリオレフィン成分（A）と添加剤成分（B）とを、成分（A）のポリオレフィン（類）の少なくとも 1 種の融点よりも高い温度で混合する工程を含む当該方法。

【請求項 10】

混合工程を押出により行う、請求項 9 に記載の方法。

【請求項 11】

ポリマー中に添加剤を導入するための、請求項 1 ～ 8 のいずれかに記載の添加剤の組成物の使用。

【請求項 12】

請求項 1 ～ 8 のいずれかに記載の添加剤の組成物を含有するポリマー。